6

2021 June



おひさま

通信

| 白田直紀さん初個展開催!



やはぎさん、ちぎらさん

オレンヂホーム

川口太陽の家

工房集

〒 333-0831 川口市木曽呂 249-1

TEL048-298-1796

FAX 048-294-4458

英二

Art works: 栗田

〒 333-0831 川口市木曽呂1374

kawaguchitaiyonoi e@ marble.ocn.ne.jp

TEL 048-294-0955

FAX 048-294-4458

〒 333-0831 川口市木曽呂 1445

kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

TEL048-290-7355 FAX 048-290-7356

http://kobo-syu.com



Naoki Hakuta Exhibition

Flowers .

2021.6.11(Fri)-6.26(Sat)

白田さんの個展が開催されました!!!

6月11日~6月26日の間、銀座にあるギャラリーナユタにて白田直紀さんの初の個展「Flowers」が開催されました。白田さんは個展が開催される事が聞いた際には、涙を流しながら喜び、開催までの間、ホームから帰省した週末は、お母さんと一緒に知り合いや友人へDM(お知らせ)を届けに回りました。「すごいね」「絶対行くね」「楽しみにしてるね」温かい言葉をたくさんもらえたと、開催前からとても嬉しそうにしていました。

会期中には多くの方が来て下さり、15日間で延べ300人もの来場がありました。白田さん自身も2度ナユタへ足を運び、2日とも知り合いの方、知らない方からも声をかけられ、白田さんとしても忘れられない日になりました。

改めて、白田さんの作品は沢山の人を惹きつける力を持っている事を間近で感じる事ができました。もちろんそれは白田さんだけでなく、表現活動をしているみぬまの仲間、していない仲間にもそういった力が備わっていると思います。これからもその力が社会に与える良い影響、仲間の人生がより良くなる事を信じてこれからも表現活動を始め日々を過ごしていきたいと思います。開催に際し関わってくださった方、声をかけてくれた方、実際に足を運んで下さった方、皆さんのおかげで無事終える事ができました。本当にありがとうございました。(石渡)

千明さん、矢作さん、ありがとう



みぬま福祉会に長年勤めた職員がご退職されます。退職にあたり、メッセージを頂きました。

武蔵野線の西浦和駅を通り過ぎ、しばらく車で走ると太陽の家に到着する。その途中、納田裕加さんが前を歩いている。 一緒に出勤する。荒川の土手の近くに倉庫があり、そこを借りて皆仕事をしている。ここが浦和松本の太陽の家だ。 仕事は、ウエス作りと缶つぶしだ。あれから36年が経ったが、仲間は5名ほどから今でも川口太陽の家だけで57名になった。



今、仲間が仕事にしているステンドグラスは、初めてから30年になるだろうか。織や絵画などの表現活動も20年以上になる。ウエス作りに至っては、なんと36年に。どれも仲間・職員にとって大切でかけがえのないものである。

なにより仲間たちの作品は、自由で独創的だ。たくましくも、心がほんわりと和む。そして日々進化している。これからもほんとうに期待しているし、今後もずっと好きな活動を続けていって欲しい。続けることがなにより大事なことだとも思うので。

最後に、職員のみなさん仲間の家族のみなさん、ほんとうにありがとうございました。皆さんにはとても感謝の気持ちで一杯です。これからもご活躍をお祈りしています。そしてまたお会いしましょう。

千明雅子



20代保育園に10年程務めたが、障害児の受入れが始まったばかりで日々試行錯誤しながらの3年間だった。その後ご縁をいただき川口太陽の家に勤務。そして今までの人生の半分以上をみぬま福祉会と共に歩んできた。

障害のある人を共に今を生きる"仲間"と呼び、仕事を大切にした実践を積み重ねた。一人ひとりの仲間にとってどうなのか、みんなで悩みながらの実践は、仲間・家族の変化のみならず、制度や社会までも変えてきた。まさに制度が後からついてきた時代。仲間の要求に添って楽しい取り組みがたくさんできたそんな時代だった。

みぬまに出会って33年。携わった後援会業務やサポート事業も含め本当に多くの人に支えられてきたことを実感する。仲間・職員と共に同じ"時"を共有できたことは私の宝物・誇りであり感謝の気持ちでいっぱいだ。

繋いだ手は離さず、これからの出会いも大切にしながら丁寧に生きていきたい。

矢作松江

MONTHLY REPORT

今月の班のできごと

じゅうに

今月も仲間も職員も一緒になって週1度レクリエーションを楽しんでいます!音楽が好きな仲間は、音がなる本で好きな音楽を楽しんだり、ボードゲームに真剣になったり、皆で番犬ガオガオで盛り上がったりと、笑い声溢れる空間の中、仕事とは又違った仲間や職員の姿がみられています。前田さんと篠崎施設長の将棋対戦では、お互いに将棋熱?がはいったのか3回戦も行われ、最後まで熱い戦いが繰り広げられていました。ゲームを楽しんだ後は、自分達で一つ一つ丁寧に消毒も行なっています。「今度はチェスを勉強してみよう!」と今後も"楽しみ"の広がりが感じられます。(船越)







サンだいち

サンだいち班の窓辺を、涼しげに飾ってくれるグリーンカ ーテンを今年もまた作ります。

まるで、つる植物には手があるかのように、次の支えを探っては細い巻きひげをからめ、上へ上へと伸びていきます。 今回はゴーヤとへチマを植えました。同じウリの仲間でも、 大きさと成長の速さが違うので、いろいろな発見がありそう です。

葉っぱの陰からのぞく、梅雨明けの青空が楽しみです。 (森田)







めーベ

6月10日(木)に、小和田さんの送別会をしました。午前中は写真を見て思い出を振り返り、午後は仲間からのダンス、そして1人づつお別れの言葉を伝えました。最後に川口太陽に移動して、みんなで挨拶をしました。小和田さん、12年間お疲れ様でした。ありがとうございました。

また、6月14日(月)から崔昌林(チェチャンリム)さんがめーべ班で働くことになりました。これから、どうぞよろしくお願いします。新しいめーべ班で、これからもみんなで明るく元気にアートを楽しんで行きたいと思います。(鶴



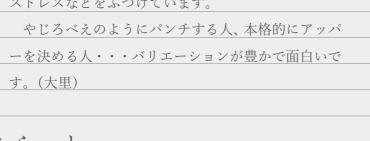
あおぞら

最近のあおぞら班の昼休みのたのしみ・・・

それは、突如現れたパンチングマシーンです。

運動不足解消、ストレス発散にも効果的。もちろん、 あおぞらの仲間だけでなく、他班の仲間もパンチパン チ。たまには職員もパンチパンチ。みんな思い思いの

ストレスなどをぶつけています。





私事ですがきらっとに異動して、早2ヶ月が経ち ました。きらっとの仲間達は歌ったり、踊ったり、 思い切りジャンプをしていたり、その中で寝ている人 もいて見ているだけで楽しく、にぎやかです。 そんな仲間達も仕事が始まると真剣な表情になり、 口数も少なくなります。にぎやかだった部屋が静かに なり、集中しているのがとてもわかります。 そんなカッコいいきらっとの皆さん!! これからたくさんの楽しい時間を一緒に過ごしてい きましょう。よろしくお願いしまーす!!! (寺崎)



今年度第2回目の青年隊は、たかはしべんさんのコ ンサートや旅行に代わる企画の提案について等、久し ぶりに楽しい内容となり、仲間たちからも次から次へ と意見が聞かれ、活気ある話し合いになりました!コ ンサートについては、「おひさま」などのリクエスト曲 がたくさん出たり、季節を感じるイベントについては、 「去年のプチまつりのひも引きゲームが楽しかった! チョコバナナも美味しかったから、今年も出店とかや りたい」など具体的な意見も聞かれました。仲間たち が楽しめる企画が今年度はたくさんできるといいなと 感じられる会議でした。(船越)



オレンヂホーム

今年も梅雨の季節がやってきました。昨年のこの時期 のおひさまを見直しましたが、ホームにフルメンバー の日が戻ってきた頃だったようです。あれから1年、仲 間達にも我慢してもらったり、感染対策で一緒に頑張っ てきたり、大きく状況は変わってはいないものの無事に 過ごしてきたなと実感。

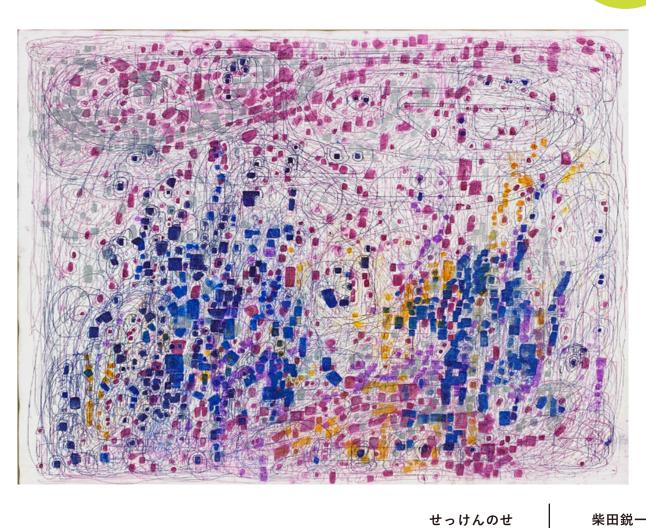
とはいえ、2021年入ってからの状況は、一区切り もなく自粛自粛が続き、安心して出れずにいます。先月 掲載したテイクアウトでは、みんながメニューを見なが らあれやこれや悩みながらも楽しんで決めていました。 ささやかでもそんな楽しみを作っていきたいですね。 (小野田)

収入 支出

種目	金額	摘要
ウエス	¥16,500	
織り	¥17,500	
絵画	¥199,830	
詩		
古本・古着		
粘土製品		
ステンドグラス	¥45,650	
ダンボール作品		
和紙・木工		
牛乳パック	¥38,820	
その他	¥60,609	
給与の為、通帳から		
の繰入		
前月からの繰入	_	
合計	¥378,909	

項目	金額	摘要
賃金	¥214,040	
賞与		
材料費		
経費		
その他		
通帳への繰入	¥164,869	
作品展準備金		
合計	¥378,909	

Pick UP! 今月の作品



		施設	法人・後援会			施設	法人・後援会
1	木		施設長運営担当者会議	17	±	土曜日1日活動	
2	金			18	0	業務責任者会議	
3	±	仲間休み		19	月	仲間休み	
4	Θ			20	火		
5	月			21	水		
6	火			22	*		
7	水	ダンス WS		23	金		
8	木			24	±	仲間休み	
9	金			25	Θ		
10	±	仲間休み		26	月		集運営会議・グッズ会議
וו	В			27	火		
12	月			28	水	家族会	
13	火			29	木		
14	水			30	金		
15	木		TAMAP会議	31	±	仲間休み・職員会議	
16	金	業務責任者会議					

施設長より

法人事務長、川口太陽の家の事務員を長い間勤めていただいた、千明さんが 6 月末で退職になりました。千明さんと私は、同期で、無認可時代からの仲間でもあり、36 年間一緒に仕事をしてきました。この間、法人の運営は楽なものではなく、辛いことの連続でした。そんな時、いつも高橋さん(理事長)、澤田さん(にじ施設長)、千明さんと一緒に、乗り越えてきました。振り返ってみれば、「困難」に出会った数のほうが、「幸」に出会う数よりもはるかに多かったように思えます。でも、たまに出会う「幸」を一緒に喜べる仲間がいてくれたことが「幸」だったように思えます。出勤最後の朝、千明さんが私のところに挨拶をしに来てくれました、いくつか言葉を交わし、私は泣いてしまいました。色々な思いがこみ上げてしまい、言葉になりませんでした。有難うございました。ある日出勤して「今日は千明さんはいないの?」と聞いてしまいそうな自分がいます。

新任職員紹介

6月より、新入職員が配属されました!よろしくお願いします(^^♪



この度、7 月からめーべ班に配属される運びとなりました。崔 昌林(チェ チャンリム)と申 します。仲間の創る作品と笑顔に日々感動し、また励まされています。みぬま福祉会の、「目の前 の一人を徹して大切にする」という理念の基、私も仲間たちの笑顔と喜びを絶やさせない職員になっ ていく決意ですので、どうか皆さま、今後ともよろしくお願い申し上げます。

崔 昌林さん

INIFOMATION

<ポンピドゥー・センターに収蔵されました!>

この度、齋藤裕一さんと柴田鋭一さんの作品がフランスにあるポンピドゥー・センター(ジョルジュ・ポンピドー国立芸術文化センター) に収蔵されました!!!

この寄贈により、ポンピドゥー・センターでは、アール・ブリュット部門が開設され、常設展示室がオープンします。

ポンピドー・センターはフランス国立の近現代美術館で、10 万点以上の作品を所蔵し、近現代美術のコレクションとしてはヨーロッパ最大、 世界ではニューヨーク近代美術館(MoMA)に次いで2番目です。

世界最高峰の美術館に齋藤さんと柴田さんの作品がコレクションされ、後世に名を残して生き続けていきます。

<カフェ温々にて展覧会があります!>

「工房集絵画展」

会期:2021年8月6日(金)-8月15日(日) 8 時間:10:30~20:00(満月の日は21:00まで) 8/10(火)は定休日

会場:cafe & gallery 温々(埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎 1856)

会場 HP:http://cafe-nukunuku.com/

出展作家:岩井美和子、大倉史子、納田裕加、岡田亜弓

今年で13回目、是非、温々の素敵な空間と工房集作家の作品を感じてください。

※感染症対策を行ったうえで営業されています。詳細は、ホームページ等でご確認いただきますようお願いします。





Instagram

https://www.instagram.com/kobo_syu/



BASE

工房集オンラインショップ https://kobosyu.thebase.in/



 $K \cap B \cap$ more info. official web.



新作グッズ続々入荷中!

高校卒業後、長崎から上京して 27 年。今まで住んだ町は、11 ヶ所。だいたい 2 ~ 3 年のペースで住むところが変わっています。その中で も楽しかった町は、上京後3番目に住んだ街、中野区弥生町。有名なのはたけし軍団がたくさん住んでいること(当時)と、二子山部屋です。 そう相撲ブームを作った若貴兄弟の。当時はつけ麺屋さんの出前のアルバイトをしていて、よく二子山部屋からも注文がありました。貴乃 花のお母さんにも直接渡したことがあります。ある日の出前で忘れもしないのは、3000円くらいのお会計をすべて10円玉で払ってきやがっ た、もとい、くださったこと。「僕はいいですけど、つけ麺のびますよ・・」とは言えず。。このご時世、デリバリーをよく使うかと思いま すがくれぐれも、10 円玉だけでのお会計はスタッフさんを困らせてしまうので控えてくださいね。おかげさまで長い時間、二子山部屋の 広~い玄関に留まる事ができました。のこったのこった~。

次回は、玄関トイレ共同、隣の人のひとり言が聞こえる薄い壁が自慢の豊島区伊藤荘のお話です。あおぞら:小川

|川口太陽の家では仲間の既往歴の情報共有をしています。また、鼠径ヘルニアなどに罹患した仲間は家族にも既往歴があると言われていま す。そのため、既往歴や健康診断の変動を疑って受診するタイミングを見つけるのです。そして Dr. と情報共有し検査へと繋がる様に病院 との連携を改善。健診で A 判定であっても変動に注目し病気と上手に付き合う方法をご家族と共有したいです。ところで病院受診の付き添 いの他、新コロの消毒作業に今でも奮闘しています。病院から戻りマスクを新しく交換して手を消毒。終業後は白衣(ピンク)を毎日洗濯 乾燥しています。新コロになって初めて除菌仕上げ機能を使いました。この洗濯機凄い♡と今更気付き、活用しています。**看護師:栗田**

私はとにかくパワースポットが大好きで、高野山や伊勢神宮など各地のパワースポットに行っています。毎年お正月は5,6か所の神社 巡りをしています。最近は念願の秩父の三峯神社に行ってきました。1日に「白い氣守り」がもらえる有名な神社で、白い氣守りを求め 深夜から長蛇の列(大渋滞)になるほどの所です。さすがにあまりの人気で今は配布は休止になっているようなので、ピンクの氣守りを 頂いてきました。宿泊施設もあるので、コロナが落ち着いたらぜひ宿泊してパワーをいっぱい頂きたいと思っています。めーべ:渡邊さ